

整形外科で手術を受けられる患者さんへ

大腿骨近位部骨折に対する手術加療と術後成績の研究について

研究機関 玉島中央病院 整形外科
研究責任者 香川 洋平
研究分担者 高越 秀和 梶本 遼介

このたび玉島中央病院 整形外科では、大腿骨近位部骨折で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。

あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的 及び 意義

大腿骨近位部骨折に対する人工骨頭挿入術(BHA)のアプローチである上方進入法 (Superior Approach, 以下 SA) は、2004 年に Murphy によって開発された中小殿筋と梨状筋の間から展開する進入法であり、低侵襲で筋腱の温存、術後脱臼予防、入院期間の短縮、早期回復に有利であると報告されています。SA では中小殿筋と梨状筋の間から進入し筋腱を切離せず、術中に脱臼肢位をとらないため脱臼予防・早期回復・術後尿漏れ防止などのメリットがあります。当院で大腿骨近位部骨折に対して手術加療を受けた患者さんの診療情報や画像情報を用いて成績評価を行うことにより、今後の大腿骨近位部骨折治療に役立て、より良い治療を探って参ります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2020 年 1 月～2030 年 12 月の間に玉島中央病院 整形外科において、大腿骨近位部骨折に対して人工骨頭挿入術を受けた方を対象とします。

2) 研究実施期間

本研究の実施許可日 ～ 2030 年 12 月

3) 研究方法

当施設において診療の過程で得られた診療情報と画像情報を用いて成績評価を行います。氏名などの情報が外部に漏れることがないよう十分留意します。また、研究対象者の方のプライバシー保護についても細心の注意を払います。

4) 使用する試料・情報

◇ 研究に使用する試料

無し

◇ 研究に使用する情報

匿名化した ID、年齢、性別、ハッシュ値 (氏名、性別、生年月日などから算出される文字列)、疾患情報、手術情報、手術・麻酔時間、手術日、術者情報、治療成績、画像情報 (Xp, CT, MRI など)、使用した器材・インプラントなど。情報を提供していただいた患者さん個人が特定できないよう、これらの情

玉島中央病院 整形外科
2022 年 10 月 6 日作成

報は完全に匿名化されます。

5) 研究成果の取扱い

提供していただいた患者さんの個人情報がわからないようにした上で成績評価を行い、学会や論文、ホームページ等で発表します。

6) 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記にお申し出ください。資料・情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

玉島中央病院 整形外科
研究担当医師 香川 洋平 高越 秀和
連絡先（電話番号） 086-526-8111（平日：9時～18時）

7) 外部への試料・情報の提供

外部の組織や機関に情報を提供することはありません。

8) 研究組織

玉島中央病院 整形外科
〒713-8121 岡山県倉敷市玉島阿賀崎 2-1-1
Tel. 086-526-8111 Fax. 086-526-8117